

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成29年2月9日(2017.2.9)

【公開番号】特開2015-123128(P2015-123128A)

【公開日】平成27年7月6日(2015.7.6)

【年通号数】公開・登録公報2015-043

【出願番号】特願2013-267889(P2013-267889)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 5/04 5 1 6 F

【手続補正書】

【提出日】平成28年12月22日(2016.12.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

賭数を設定した後の開始操作に基づき賞役の内部抽選を行って複数のリールを変動表示するゲームを開始し、停止操作に基づき停止させた複数のリールの出目が内部当選した賞役の入賞を成立させる停止出目になると賞メダルを付与するための付与処理を実行可能な遊技機において、

前記付与処理の実行に対応して、入賞が成立したことを認識可能とする所定の報知演出を実行することが可能な報知演出手段を備え、

前記報知演出手段は、

前記付与処理の実行に対応して開始した前記報知演出を当該付与処理の終了から所定期間が経過した後に終了させることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 2】

従来の遊技機、例えばスロットマシンにおいて、それぞれ複数の図柄(識別情報)を変動表示可能な複数のリールを有するメインリールと、演出表示装置(液晶表示装置)を備えるものがある(特許文献1参照)。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 4】

しかし、従来の遊技機において、ゲームが終了する直前などにメダルをメダル投入口に投入してしまうと、異常が発生しやすいという問題がある。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、上記した問題点に鑑みてなされたものであり、異常の発生を抑制することを目的とする。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明の代表的な一形態では、賭数を設定した後の開始操作に基づき賞役の内部抽選を行って複数のリールを変動表示するゲームを開始し、停止操作に基づき停止させた複数のリールの出目が内部当選した賞役の入賞を成立させる停止出目になると賞メダルを付与するための付与処理を実行可能な遊技機において、前記付与処理の実行に対応して、入賞が成立したことを認識可能とする所定の報知演出を実行することが可能な報知演出手段を備え、前記報知演出手段は、前記付与処理の実行に対応して開始した前記報知演出を当該付与処理の終了から所定期間が経過した後に終了させる。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明の一形態によれば、異常の発生を抑制することが可能となる。

【手続補正8】

【補正対象書類名】図面

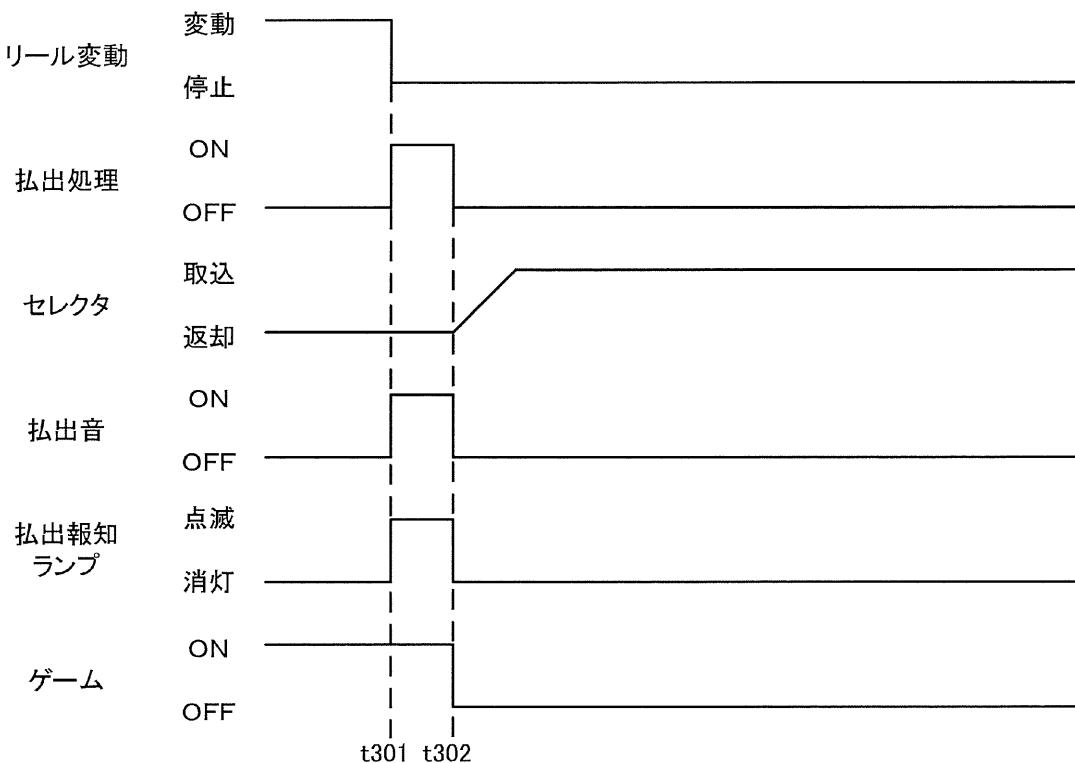
【補正対象項目名】図80

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 8 0】

(A)



(B)

